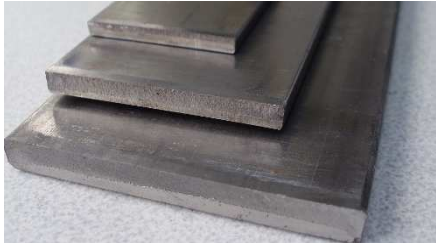


## 1 サイズを自由に作ることで軽量化

通常サイズの平鋼だけでなく、お客様のニーズに合わせたサイズを自由に作ることで、重量を軽くしてメリットを出すことが可能です。  
(スリットコイルから作るので厚さや巾も自由自在です)  
※例えば、3.0×19→2.0×15に変更可能



## 2 エッジもラウンドとシャープ、様々な形状に対応

エッジの形状もラウンドとシャープを作ることが出来ます。特にラウンドは丸み形状のため、手で触っても安全です。異形についてもご希望の形状をご相談ください。



## 3 ライン上で切断・穴あけ・コーナークットなどプレス加工まで一貫で可能

スリットコイルを成形ロールに通して板厚及び巾を冷間圧延するため、ライン上で切断・穴あけ・コーナークット・曲げ加工まで一貫で行えます。部品としての供給も可能です。  
※長さについては指定寸法で切断するのでロスが発生しません。



## 4 順送プレス用の材料としてコイルでの対応も可能

コイル状(ボビン巻)での巻き取りも可能で、順送プレス用コイルでの提供も可能です。



## 5 自動車部品用のSAPH材なども生産可能

投入母材の特性を維持したままの平鋼を生産することが可能です。  
現在自動車用のSAPH-440を使用し自動車用の平鋼も生産しております。



## 6 コストダウン、コストカットにも繋がります

スリット平鋼は酸洗材を中心に製造しており、通常の黒皮材と違い表面スケールがなくプレス加工等に非常に優れています。又、ミガキ平鋼の代用としても、コストダウンにつながります。